宮城県大河原町における森林環境譲与税の活用について（令和7年度）

■活用状況（全体像）

単位：円

区　分	過年度（R1～）	令和7年度	計	年度の活用率	未執行額の活用方針
譲与額	25,280,000	7,014,000	32,294,000	68%	町内の私有林人工林における森林整備及び町内公共建築物等への木材利用
基金額	16,840,000	2,598,000	19,438,000		
活用額（単費含む）	8,371,000	4,769,000	13,140,000		

■令和７年度の具体的な活用状

区　分	事業区分	事業費	うち譲与税額	事業内容
森林整備	森林経営管理制度意向調査	4,070,000	3,791,000	森林所有者へ森林経営管理制度意向調査業務委託を行った。
	森林クラウドシステム利用料	132,000	132,000	R5年度に導入したクラウドシステム利用料。
木材・普及啓発	公共施設授乳室設置	567,000	567,000	総合体育館へ木製授乳室の整備
基金積立		3,165,000	3,165,000	大河原町森林環境譲与税積立基金（過年度分含む）
合計		7,934,000	7,655,000	

■今後の実施計画

①森林整備の計画

意向調査後に集積可能な私有林人工林に対して「集積計画」の策定を行います。間伐等の整備については計画に基づき、所有者との契約を行い期間を定め進めてまいります。



②地域材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、大河原町の建築物における木材利用の促進に関する方針についてに基づき、町内の公共建築物等において地域材の利用を促進する。

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
対象施設	公共施設授乳室設置	未定	未定	未定